

製品名: カスパーゼ7 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03163**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 34 kDa; Observed MW: 34 kDa

抗原情報

遺伝子名	CASP7
別名	MCH3; CMH-1; LICE2; CASP-7; ICE-LAP3
遺伝子 ID	840
SwissProt ID	P55210
免疫原	ヒトプロカスパーゼ7の合成ペプチド

背景

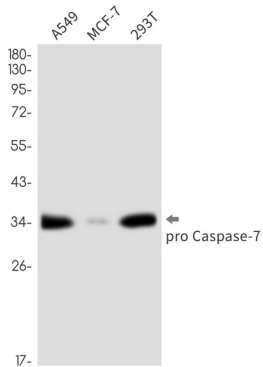
ペプチダーゼ C14A ファミリーに属する。アポトーシス誘導を担うカスパーゼの活性化カスケードに関与する。ステロール調節エレ

メント結合タンパク質 (SREBP) を切断・活性化する。ポリ(ADP-リボース)ポリメラーゼ (PARP) の [216-Asp--Gly-217] 結合をタンパク質分解的に切断する。過剰発現はプログラム細胞死を促進する。

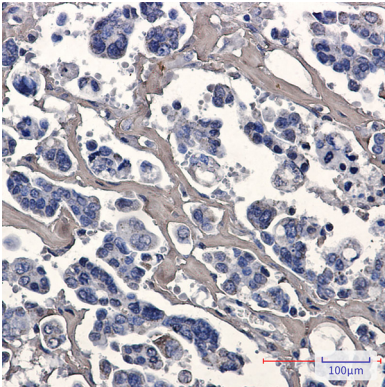
研究分野

細胞生物学

画像データ



カスパーゼ 7 抗体を使用した A549、MCF-7、293T 溶解物中のカスパーゼ 7 のウエスタンブロット分析。



プロカスパーゼ 7 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。